

第4回基盤整備部会

重要性を増した課題及び新たに生じた課題の一覧

〈基盤整備部会最終提出様式〉

(案)

(第4回基盤整備部会資料)

令和元年10月29日

重要性を増した課題及び新たに生じた課題の一覧(基盤整備部会部会)

(案)

資料 3-2

No.	① 重要性を増した課題		課題設定の考え方	総点検報告書(素案)の関連箇所	備考
	分野	課題の内容			
1	離島振興(産業振興)生活基盤整備	水資源の確保	(問題)観光客の飛躍的増大に伴い、島によっては水資源の不足が懸念される。 (課題)離島毎に水資源の確保について検討が必要。	第2章 92頁	平良 専門委員
2	防災	水害に関する対策について	(問題)水防災意識社会の再構築、水防法・土砂災害防止法の改訂、要配慮者利用施設避難確保計画の義務化など、豪雨災害に関係する法・制度が大きく変更されている。 (課題)沖縄県における、水防に関する総合的な対応の検討が必要。	第2章 109頁 110頁	神谷 専門委員
3	社会基盤整備	自転車利用推進について	(問題)自転車利用推進法が制定され、県内においても自転車道の整備が進んでいるが自転車の利用率が低い。 (課題)自転車の利用促進対策が必要。	第3章 329頁	神谷 専門委員
4	社会基盤整備	沖縄都市モノレールの輸送力増強について	(問題)沖縄都市モノレールの乗客数は予想を上回るペースで増加しており対応が求められている。 (課題)沖縄都市モノレールの施設・設備等については、増加する需要に対応できるよう輸送力の増強等について検討する必要がある。	第3章 351頁	美里 専門委員 産業振興部 会 金城克也 専門委員
5	防災	無電柱化による防災について	(問題)台風常襲地帯の本県においては、電柱の倒壊などに伴う停電により県民生活や様々な産業に影響が出る可能性がある。 (課題)安全・安心、観光の振興など防災・産業振興の観点から電線類地中化推進の更なる検討が必要。	第3章 368頁	神谷 専門委員 平良 専門委員
6	社会基盤整備	通学路の安全対策について	(問題)通学路において重大事故が発生するなど安全対策が急務となっている。 (課題)通学路における安全・安心な歩行空間に関する更なる検討が必要。	第3章 374頁	神谷 専門委員
7	防災	地域継続計画等、県土としての復旧計画	(問題)防災計画について、社会基盤の耐震化や設備、機材の確保について検討が求められている。 (課題)沖縄県の防災計画については、社会基盤や設備、機材などについて幅広い分野で総合的な取り組みや計画の策定が必要。	第3章 413頁	神谷 専門委員
8	防災	避難所について	(問題)災害時の避難所の設備や要配慮者への対応が求められている。 (課題)避難所における設備や要配慮者などの対応を各部署において検討する必要がある。	第3章 415頁	神谷 専門委員
9	製造・中小企業等振興	建設産業におけるものづくり産業の振興 <主要な関連制度>	(問題)建設産業の高度化にともない、ものづくり産業の支援制度が求められている。 (課題)沖縄県においては建設業は重要な役割を果たしており、建設関連業の高度化・振興を支援する必要がある。	第3章 547頁	平良 専門委員

No.	① 重要性を増した課題		課題設定の考え方	総点検報告書(素案)の関連箇所	備考
	分野	課題の内容			
10	社会基盤整備	人口減少時代の都市構造への転換について	(問題)人口減少時代に対応した都市構造への転換が求められている。 (課題)コンパクトプラスネットワークなど、人口減少時代に対応した都市構造への転換に向けた長期的な取り組みが必要。	—	小野 専門委員
11	社会基盤整備	増加する観光客の受け入れ環境整備について	(問題)観光客の大幅な増加に伴い、地域・離島においては大幅な観光客の受け入れが課題となっている。 (課題)観光客の大幅な増加に対応した道路、空港、港湾などの社会基盤整備等の在り方について検討が必要。	—	平良 専門委員
12	人材育成	建設関連産業人材の育成と確保	(問題)建設業界では人材が不足している。 (課題)建設業への就職が可能となるよう幅広い人材の育成と確保が必要。	—	平良 専門委員
13	社会基盤整備 情報通信関連産業振興	データ・証拠に基づいた効果計測方法についてEBPM(Evidence Based Policy Making)	(問題)データ・証拠に基づいた施策展開が求められている。 (課題)IoT、ICT、各種センサー技術、ビッグデータなどを活用した取組や施策の検討が必要である。	—	神谷 専門委員
14	社会基盤整備	民間活力の導入(PPP/PFI)	(問題)財政がひっ迫する状況において、民間活力の導入(PPP/PFI)が求められている。 (課題)限りある予算の効率的な執行が重要となっており、更なる民間活力の導入が必要となっている。	—	神谷 専門委員
15	社会基盤整備	社会基盤施設の老朽化対策について	(問題)社会基盤施設について、厳しい環境条件や施設の多くが50年を経過することによる耐久性能の低下及び老朽化が懸念されている。 (課題)膨大な維持・更新費用を限られた人員、予算の中で必要な点検、診断、修繕、更新を長寿命化修繕計画等に基づき計画的に推進する必要がある。	—	有住 部会長

重要性を増した課題及び新たに生じた課題の一覧(基盤整備部会部会)

(案)

No.	② 新たに生じた課題		課題設定の考え方	総点検報告書(素案)の関連箇所	備考
	分野	課題の内容			
1	生活基盤整備	上水道の安全性について	(問題)米軍・嘉手納飛行場由来の汚染と思われる有機フッ素化合物(PFOS、PFOA)が問題となるなど上水道の安全性の確保が求められている。 (課題)県民の安全・安心の観点から上下水道の整備に合わせて水質の確保対策が必要。	第2章 100頁	平良 専門委員
2	社会基盤整備 情報通信関連産業振興	Society 5.0に向けた社会基盤の整備	(問題) Society 5.0に向けた社会基盤整備が求められている。 (課題)各種計測技術の進展、さらには5Gなど通信関連の技術革新を見据えた社会基盤の在り方について検討が必要。	第2章 169頁	神谷 専門委員
3	社会基盤整備	多様な移動モビリティについて	(問題)自動車交通以外の移動手段の選択が少ない。 (課題)多様な交通手段を選択できる社会の構築を図る必要がある。	第3章 376頁	神谷 専門委員
4	社会基盤整備 情報通信関連産業振興	Smart City(Smart Island)の考え方を踏まえた各施策の連携	(問題)都市や離島における多様化する固有課題の解決のため各施策の連携が求められている。 (課題)各施策の連携について、AI、IoTなどの新技術を用いて都市や地域の課題を解決するSmart City(Smart Island)の考え方を踏まえた取組の検討が必要。	—	神谷 専門委員

資料 3-2